



居宅介護支援事業所
かなれ介護支援センター

❖ 理念 ❖

私たちは豊かな地域共生社会の創造に貢献します。

❖ 令和 7 年度 ❖

スローガン(目 標)

○利用者様向け

「本人を尊重した計画書の作成と家族の支えになれる信頼関係を築けるように心がけよう」

※ご本人が最期を迎えるまでに、その人らしい最期をむかえるにあたり
家族との関係性は重要となる為、お互い悔いが残らない為にも信頼関係を築いていきたいと思えます。

○職員間

「職場内の報・連・相の再確認と事務処理をスピーディに行なうようにしよう」

※業務にあたり基本的な事を忠実に守って
行っていきたい考えます。



令和 6 年度居宅スローガン(達成度)

○利用者様向け

「本人を尊重した意思決定を叶える為の計画書の作成を心がけよう」

・かなれ介護支援センターの利用者様については、その人の思う

サービス計画が 70 パーセント以上のかたはできていると思います。

しかし実際に家族の要望が多い時もあり、誰の為のケアプランなのか悩む時もありますが今後も本人、家族、事業所等と連携をとり、その人らしい人生が歩めていけるような支援を行いたいと思います。

○職員間

「職場内の報・連・相の再確認と事務処理をスピーディに行なうようにしよう」

職員も現在は定着しており事業所内でのコミュニケーションは図れています。

居宅事業所における報告・連絡・相談は絶対的に必要な事である為、今年度もスローガンとします。

